

## 国土交通省生産性革命本部（第7回会合） 議事概要

1. 日程：平成30年5月29日（火） 16：20～16：50
2. 場所：合同庁舎3号館 幹部会議室
3. 出席者：石井国土交通大臣、牧野国土交通副大臣、秋本国土交通大臣政務官、  
築国土交通大臣政務官、高橋国土交通政務官、事務次官、技監、  
国土交通審議官、官房長、総括審議官、総合政策局技術政策課長、  
建設流通政策審議官、物流審議官、危機管理・運輸安全政策審議官、  
政策統括官、大臣官房審議官（国際）、総合政策局長、国土政策局  
局長、土地・建設産業局長、都市局長、水管理・国土保全局長、道路  
局長、住宅局長、鉄道局長、大臣官房審議官（自動車）、海事局長、  
港湾局長、航空局長、北海道局長、国土地理院長、観光庁長官、気  
象庁長官、海上保安庁長官、運輸安全委員会事務局長、官庁営繕部  
長、総合政策局交通計画課長、情報政策本部長、水資源部長、技術  
審議官、総括監察官
4. 議事：・「生産性革命プロジェクト」の追加等について
5. 議事概要
  - 「生産性革命プロジェクト」の追加について、都市局、水管理・国土保全局、  
鉄道局、自動車局、海事局、港湾局、情報政策本部、道路局、国土地理院、海  
上保安庁、航空局より、資料1に沿って説明。
  - 主な「深化のポイント」について、総合政策局長より、資料1に沿って説明。
  - 本部長である石井国土交通大臣より、以下のとおり発言。

（石井大臣）

今年が生産性革命「深化の年」として、年頭より、①これまでの生産性革命の取組を更に具体化・強化すること、②生産性革命の基礎にある考え方をあらゆる政策分野に浸透させること、という方針を示しておりました。

本日はその「深化の年」の最初の本部として、11プロジェクトの追加提案と、これまでの20プロジェクトの主な進捗状況について説明いただきました。

まず、「生産性革命プロジェクト」への追加に関し、提案のあったプロジェクトについては、いずれも生産性向上につながる先進的な取組であると判断しましたので、「生産性革命プロジェクト」に追加することといたします。

特に、データのオープン化については、民間のニーズが極めて高いものですが、今回、公共交通機関、ETC2.0、地理空間情報、海洋ビッグデータといった国土交通省の様々な分野から提案いただき、今後の利活用促進に向けたこれらの取組に大いに期待しております。

また、これまでの20のプロジェクトについても、着実に具体化・強化を進めていただいておりますが、「深化の年」にふさわしい取組の拡大も数多く見られました。プロジェクトの追加と合わせ、国交省における生産性向上に向けた取組が更に充実してきていることを実感しています。

本日より「生産性革命プロジェクト31」となりますが、今後、これらについて引き続き、施策の広報・周知と更なる深掘りに努めていただくようお願いします。あわせて、来年度の概算要求等に向けて必要な検討を進めてください。私からは以上です。

以上